

銀河レポート401

No. 42
11月

発行日：平成30年11月1日
編集&発行：四日市市立博物館
プラネタリウム
電話：059-355-2700
HP：http://www.city.yokkaichi.mie.jp/museum/museum.html

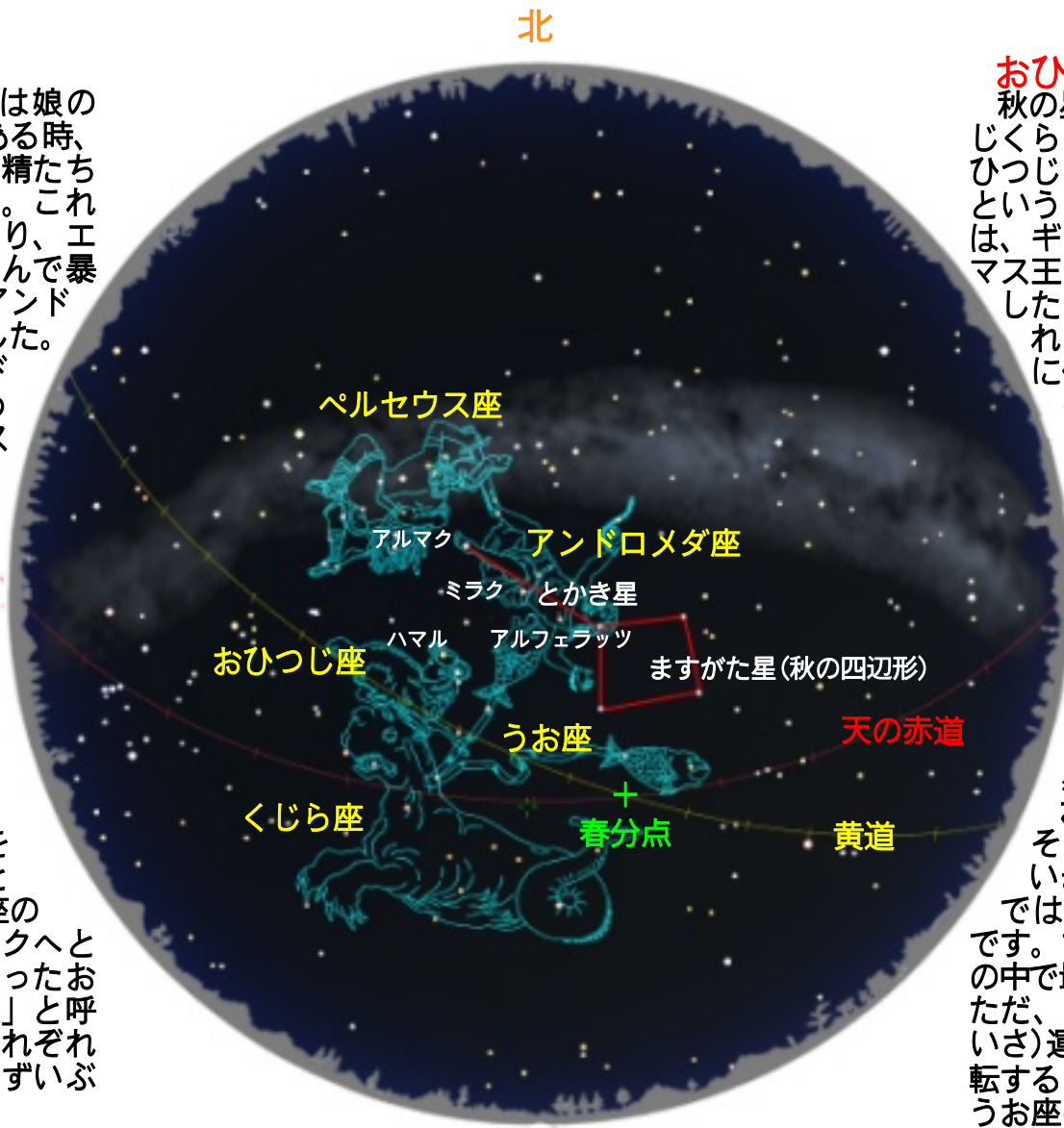
11月の星空

アンドロメダ座とペルセウス座

古代エチオピアの王妃カシオペアは娘のアンドロメダ姫の美しさについて、ある時、「アンドロメダは海の神に仕える妖精たちよりずっと美しい」と自慢しました。これを聞いた海の神ポセイドンは大変怒り、エチオピアの国に化けクジラを送り込んで暴れさせました。それを静めるためにアンドロメダ姫を生贄にすることになりました。海の近くの岩に鎖でつながれたアンドロメダ姫が化けクジラに食べられそうになったまさにその時、天馬ペガサスに乗ったペルセウスが現れ、化けクジラを退治しました。その後、このふたりは結婚して、現在は秋の夜空高く輝いています。

秋の四辺形とますがた星

「秋の四辺形」は、ギリシャ神話では、翼をもつ天馬であるペガサス座の胴体の部分にあたりますが、日本では、四辺形やその付近の星を生活にかかわるものに見立てて親しんできました。この四辺形は、お米を入れる杓に見立てて「ますがた星」と呼びました。そして、アンドロメダ座のアルフェラッツからミラク、アルマクへと一直線に伸びる線の部分を、杓に盛ったお米をならす棒に見立てて「とかき星」と呼びました。ヨーロッパと日本とのそれぞれの見立て方によって、夜空の印象はずいぶん変わってしまいますね。



11月15日21時の星図

南

星図：ステラナビゲータ10/(株)アストローツ

おひつじ座と春分点

秋の星空の中で、アルフェラッツと同じくらいの明るさで輝いているのは、おひつじ座のハマルです。「ヒツジの頭」という意味を持っています。おひつじ座は、ギリシャ神話では大神ゼウスがアタマス王の子どもたちを助けるために遣わした金色の毛皮を持つヒツジだと言われています。おひつじ座は、星占いに使われる12星座の中で最初に出てくる星座です。88ある星座の中で、この12星座は1年間の太陽の通り道である「黄道」上にあります。一方、地球の赤道を天球に投影した「天の赤道」は、春分・秋分の日には太陽が1日かけて動く道です。この黄道と天の赤道が交差する点を「春分点」「秋分点」と呼び、その位置に太陽が来る日が「春分の日、秋分の日」です。星占いの星座が確立された約2000年前には、おひつじ座が春分点の位置にいて、その日の太陽はおひつじ座で輝いていました。春分点は、昔のカレンダーでは1年の出発点にあたる重要な位置です。ですから、おひつじ座は、12星座の中で最初に位置付けられているのです。ただ、現在は、地球の地軸が「歳差(さいさ)運動」という約2万6000年周期で回転する首振り運動のために、春分点は、うお座の位置に移っています。

宇宙塾 第3回 「宇宙はどのように始まったのか？」

～先端科学の描く創世記～

宇宙はビッグバンから始まったと言われていいます。このビッグバン理論やインフレーション理論(佐藤勝彦先生が提唱)を解説していただくとともに、観測的証拠と考えられている宇宙マイクロ波背景放射や原始重力波の観測計画なども紹介していただきます。



講師：佐藤 勝彦氏
(日本学術振興会学術システム研究センター所長)

日時：11月10日(土) 16時から17時30分
(開場15時45分)

場所：5階GINGAPORT401(プラネタリウム)
定員：140席 ※当日9時30分から1階総合受付にて座席券を発行(1名様につき1席分まで)

料金：無料

10月のガリレオ教室 報告

〈月のひみつ〉

最初に私たちの日常生活と月との関係や月の独特の光り方のひみつ等について映像での説明がありました。その後、天体モデルを使って月と地球の距離を実感したり、月の砂に似た物質を観察したりして、楽しくわかりやすい教室となりました。



11月のガリレオ教室

〈流星のひみつ〉

11月18日には、しし座流星群、12月14日には、ふたご座流星群が見られます。流れ星の正体や観察の仕方等について、天文ボランティアが映像等を使って楽しくわかりやすく説明します。



〈日時〉
11月11日(日)
①11時から11時20分
②14時から14時20分

〈場所〉
5階コズミックラウンジ



★★観望会★★

《天文ボランティア主催観望会》

日時：11月17日(土)
17時30分から19時
場所：博物館前市民公園
内容：月と火星を見よう

※天候不良時は中止です。
※当日の自由参加・無料です。
※きらら号は出動しません。

《博物館主催きらら号観望会》

日時：11月24日(土)
17時から18時30分
場所：博物館前市民公園
内容：月と火星を見よう

※天候不良時は中止です。
※当日の自由参加・無料です。

11月の月

1, 30日		下弦
8日		新月
15日		上弦
23日		満月

編集後記

小惑星探査機のはやぶさ2が小惑星リュウグウに到着して、写真撮影や表面への小型探査ローバーの投下等、順調に計画が進められています。タッチダウンの場所の選定に難航していますが、宇宙塾でお話いただいたJAXAの津田プロジェクトマネージャーの元気な笑顔をテレビで拝見するたびに、太陽の向こう側の軌道上にいるはやぶさ2にエールを送りたくなります♪